

平成20年12月定例議会

平成20年12月10日

村長 提案説明

本日ここに、平成20年朝日村議会12月定例会を招集しました所、議員の皆様方にはお揃いでご出席をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、提出議案の説明に先立ちまして、現在直面しております懸案事項等について若干申し上げます。

初めに、米国のサブプライム住宅ローンに端を発した問題についてでございます。グローバル化した世界経済は、米国だけに止まらず、各国に大きな影響を与え、今や世界的な金融危機に発展しております。

国は、この様な経済状況を踏まえ、緊急な上にも緊急な課題として、3つの柱を内容とした「安心実現のための緊急総合対策」を策定しました。更に10月には、地域活性化・緊急安心実現総合対策として、260億円の補正予算を組み、私ども自治体が発行する総合対策事業に充当する事としております。しかしながら、国政の不安定化と共に景気の動向は先が見えない状態であり、引続き厳しい状況が予想されるところでございます。

次に、この12月15日を持って、村内から定期バス路線が廃止される事に伴います対応につきましては、今迄の利用実態調査等を踏まえて、引き続き利用者に必要な最低限の足を確保するため、松本市、塩尻市、山形村の近隣市村の協力をいただき、朝日村地域公共交通協議会、区長会、地区長会等、そして出前村政を通じて、ご説明を申しあげてきております。新しい交通システム案ができるまで、暫定的な取組みをしてまいりますのでございます。

そこで、今回地区を通じて、各家庭に新しい時刻表をお配りした所でございます。

今後の公共交通体制につきましては、村民の皆様からその本質をご理解いただき、積極的に利用していただくことをお願いするものでございます。

何れにいたしましても、今後とも村民の皆様のご意見をお聞きし、利用者の皆様、村民の皆様に喜ばれる、交通体系にしてまいります所存でございます。

次に、現在工事が進められております、同報無線放送設備についてでございます。

A Y Tに設置される親局と、屋外に設置されます子局、全35ヶ所につ

きましては、年内に工事が完了予定でございます、1月からは各家庭への戸別受信機工事となる予定でございます。

そこで、地域毎に予め各戸へ工事予定のご連絡をさせていただいておりますので、村民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

次に、工場誘致関連について申し上げます。

この事は、6月議会でも申し上げておりますが、平成17年に誘致をいたしました株式会社IHIシバウラにつきまして、会社では、昨年来からの米国におけるサブプライム住宅ローンに端を発した世界経済の金融危機は、今だ先が読めない状況であり、朝日工場で生産予定のディーゼル・エンジンは、ヨーロッパ輸出が主力のため、時期がくるまで設備投資を控えざるを得ない状況という事でございます、2期工事、3期工事が大幅に遅れる見通しでございます。

また、本年3月に工場用地を譲渡しました、カンロ株式会社につきまして、本年度には建築確認申請等諸手続を行い、来年度建設工事予定でございましたが、世界経済が減速する中で金融危機の深刻化や、景気の下向きが一段と進み、国内経済も景気の悪化が鮮明になってきております状況のなかで、朝日工場ではグミの生産と言われておりますが、当初計画の生産規模を踏まえた見直しがされておまして、工事の着工等が大幅に遅れるものと捉えております。

次に、社会的な生活基盤、生産基盤であります道路整備につきましては、何時の時代にあっても、極めて重要であります。

そこで、懸案でありました塩尻地籍のアルプスグリーン道路、岩垂原信号四差路から県道御馬越塩尻停車場線の三ヶ組地籍までの3.5kmに及びます、車道2車線及び両側にグリーンベルト付の道路が、本日12月10日開通の運びとなりました。

これは、県営の土地改良事業で取組みまして、塩尻市岩垂原分は県営畑地帯総合整備事業で、朝日村分につきましては、県営中山間総合整備事業により、相方合せまして、総事業費4億1千万円で完成することができました。

今後は、一定の手続を経て、朝日村分につきましては村が管理することとなります。

特に、朝日村としましては、受益耕作者はもちろんのこと、村外への重要な幹線道路として意義のある道路でございます、この機会をお借りして、塩尻市さんに感謝とお礼を申し上げます。

次に、冬になりシーズンを迎えました村内施設のスケート、スキー場について申し上げます。

まず、スケート場につきましては12月19日がOPENの予定でございます。従来通りの運営となっております。

また、スキー場につきましては、本年度から管理運営をプロの檜山スノーテック株式会社が行い、現在準備がされておりました。12月20日がOPENの予定でございます。

そこで、従来との違いを申し上げますと、まず、営業日数が延長になり、営業時間につきましても、ナイター時間の延長が図られ、日曜日は4時半終了が7時まで延長される事になりました。そして、スキー・スノーボードの相方が利用できる事になり、また、ソリグレンデを新設して、キッズパークとして開園されますし、その他、初心者用の練習場を設置した事などが、今迄とは違う新しい取組みでございます。

なお、村民の皆様には、特別料金を設定して、半額にてご利用できる事となっております。

何れにいたしましても、スケート及びスキー場につきましては、地球温暖化の影響をもろに受ける施設でございます。営業日数が予定通り運営でき、それぞれの施設を、多くの村民の皆様からご利用いただきたいと思います。お待ちしております。

寒さに負けず、ウィンタースポーツで子供達が元気よく、逞しく育ってくれる事を思い、村民の皆様にご喜ばれ、愛される施設として継続できる事に期待をいたしております。

それでは、只今上程されました議案につきましてご説明申し上げます。

本日、提案いたしました議案は、条例1件、協議案件2件補正予算6件の計9件でございます。

まず、議案第74号 朝日村営バス条例につきましては、今月15日に松電バスの路線廃止に伴い、暫定的な村営バス運行に切り替えるため、新たに条例を制定するものでございます。

次に議案第75号 長野県市町村自治振興組合規約の変更及び組合を組織する市町村数の減少に関する協議について、及び議案第76号 長野県市町村総合事務組合を組織する市町村数の減少に関する協議について、以上2つの議案につきましては地方自治法の規定により議会に協議をするものでございます。

次に補正予算についてでございます。

まず議案第77号 平成20年度朝日村一般会計補正予算(第6号)につきましては、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ1億7,721万円を追加して予算総額を27億275万円とするものでございます。

今回の補正は、先程も申し上げておりますが国の景気対策の一環としま

して、国が10月に補正予算を組みました、地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金により、村民の安心、安全を優先した事業を行うものでございます。そこで、来年6月には消防法の改正により、全戸に火災警報器の設置が義務づけられました事から、この対応と、未だ、集落内の河川が未整備であります、西洗馬内山沢の上組集落内水路改修工事に取り組むものでございます。

また、12月15日を持って松電路線バスの廃止に伴います暫定バス運行経費の増額補正が主なものでございます。

そこで歳入につきましては、地方交付税の8,740万円、国庫支出金の1,289万円、繰越金の7,710万円が主なものでございます。

歳出では、総務費バス対策費の614万円、土木費の河川費623万円、消防費472万円が主なものでございます。

次に、議案第78号 朝日村介護保険特別会計補正予算(第2号)、議案第79号 朝日村簡易水道特別会計補正予算(第2号)、議案第80号 朝日村下水道特別会計補正予算(第3号)につきましては、19年度決算確定に伴う計数等の精査が主なものでございます。

次に、議案第81号 朝日村観光レクリエーション施設特別会計補正予算(第3号)でございますが、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ42万円を追加して予算総額を965万円とするものでございまして、施設管理費の増額と、それに伴います繰越金等を充てるものでございます。

次に、議案第82号 あさひプライムスキー場事業特別会計補正予算(第3号)でございますが、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ26万円を追加して予算総額を2,138万円とするものでございまして、運営業務費の増額に係わるものでございます。

なお、今会期中には、人事案件のほか、国民健康保険の出産育児一時金の引上に関する関係法令の改正の動向によりましては、国民健康保険条例の一部改正について、追加提案させていただく予定でございます。

以上、本日提案いたしました議案等についてご説明を申し上げましたが担当課長及び担当者から補足説明をいたしますのでよろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。